

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)

【公開番号】特開 2001-141193 (P2001-141193A)

【公開日】平成 13 年 5 月 25 日 (2001.5.25)

【出願番号】特願 2000-159412 (P2000-159412)

【国際特許分類】

F 1 7 C 5/02 (2006.01)

B 0 1 F 3/08 (2006.01)

B 0 1 F 15/00 (2006.01)

B 0 1 F 15/04 (2006.01)

B 6 7 D 5/56 (2006.01)

【F I】

F 1 7 C 5/02 Z

B 0 1 F 3/08 Z

B 0 1 F 15/00 Z

B 0 1 F 15/04 A

B 6 7 D 5/56 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 7】

各液化ガスの送液手段 2 a、2 b、2 c の吐出部には、リリーフ弁 2 1 a、2 1 b、2 1 c が設けられている。このリリーフ弁 2 1 a、2 1 b、2 1 c の設定圧は、流量制御弁 4 a、4 b、4 c が各液化ガスの流量を制御したときの個別配管 (I L a、I L b、I L c) の圧力よりも若干高く設定され、各液化ガスが気液混合状態とならずに、常に液体として流量制御されるように圧力を保つ。また、下流側で、不測の事態等が生じて、各液化ガスの流れが停止した場合に、それぞれの貯蔵タンク (供給源) 1 a、1 b、1 c にバイパスさせる安全弁としての役目も果たす。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 5】

プロパン (a)、ブタン (b)、ジメチルエーテル (c) はそれぞれの貯蔵タンク 1 a、1 b、1 c に貯蔵されており、送液手段 2 a、2 b、2 c によって 1 . 1 M P a まで加圧されて個別配管 I L a、I L b、I L c に供給し、リサイクル手段 R a、R b、R c 内をリサイクルさせた。この時、流量制御弁 4 a、4 b、4 c に付属する流量調節計 5 a、5 b、5 c には各液化ガスが上記重量 % となるように設定値が入力されており、質量流量測定器 3 a、3 b、3 c (オーバル社製、マイクロモーション流量計) によって測定された各液化ガスの測定値が、上記の設定値と等しくなるよう各液化ガスの流量が制御された。また、リサイクル手段 R a、R b、R c の圧力は 圧力調整器 8 a、8 b、8 c によって、それぞれ 1 . 0 5 M P a に設定された。